

令和元年10月定例高森町教育委員会 会議録

日時 令和元年10月8日(火) 午前9時30分～午前11時00分
場所 中央公民館学習室
出席者 教育長 帯刀昇
教育長職務代理者 藤田柳治
教育委員 宮島元子 鈴木ちほ 湯澤正農夫
事務局 福島事務局長・大沢局長補佐・清水局長補佐・松島子ども支援係長・
寺沢社会教育係長・久保田文化財保護係長

1. 開会

2. 教育長あいさつ

人事異動について 文化財保護係 岩田係長 → 総務課 企画振興係長へ
あったかてらす 久保田所長 → 文化財保護係長へ
あったかてらす 所長 → 湯澤正農夫氏

3. 協議・報告事項

(1) 全国学力テストの報告・・・帯刀教育長説明

・令和元年度 全国学力・学習状況調査の結果と活用について
南北小学校・中学校それぞれ成果・傾向、課題を説明

(藤田職務代理)

全国学力状況調査の結果は皆さん把握しているか？資料があるので共有する。評価は平均点ではなく、到達度の設定にしてはどうか

(湯沢委員)

到達度の設定は難しい。北小の数学の結果を見ると理解に大きく差がある。平均値で考えるのはやめた方がよい。全国の平均値に足している教科は個別的にみていかなければ上がらない。

(宮島委員)

高森町は昨年より平均値が上がっている。平均値を見るのは良くない。

(湯沢委員)

去年と同じ対策ではダメ。それべしのプログラムが必要。

(帯刀教育長)

小学校6年生が中学三年なった時どのような結果になっているかが大切であり、小中一貫での取組・対策が必要。

(鈴木委員)

学習格差が心配、家庭がどこまですればいいのか？学校は昨年の結果を見てどう取り組み、どのような成果が出たのか疑問であり、また不安がある。

(宮島委員)

ドリルなどやりっぱなしではだめ。間違えた箇所を何で分からないか突き止め、繰り返し学習しないと身につかない。

(藤田職務代理)

現代の教育の構造が合っていない、仕組みが限界にきていると感じる。

(宮島委員)

学校（先生）以外がわからないことを教えてくれる場所機会があることが大事。
(帯刀教育長)

小学校6年生が中学三年なった時どのような結果になっているかが大切であり、小中一貫での取組・対策が必要。3校校長に提案していく。

(藤田職務代理)

学校の評価が必要。取り組みを客観的にみることができる人の評価が必要。

(湯沢委員)

3校の教員が集まり、どうやって取り組むかなど話しあう機会が必要と思う。

(帯刀教育長)

小学校の結果を受け、中学校へ引き継ぎ方、また授業改善など、どう取組むか検討していく。

- ・10月市町村教育委員会連絡会より（資料説明）・・・帯刀教育長説明
年度後半を迎えるにあたって、教職員の事故、採用試験、高等学校入学者選抜制度など

(2) 各係からの報告

- ・給食センター 調理業務委託について・・・福島事務局長
明日まで募集 現在6社から提案有
11月中旬に業者決定の方向

(3) 今後の日程

| | |
|-----------|------------------------|
| 10月11日(金) | 第63回長野県市町村教育委員会研修総会 |
| 10月31日(木) | 子ども・子育て会議(藤田職務代理) |
| 11月11日(月) | 飯伊市町村教育委員連絡協議会(藤田職務代理) |
| 11月26日(火) | 北部教育委員研修会 |
| 12月6日(金) | 定例教育委員会・学期末の会 |

4. その他

5. 閉会

【次回教育委員会】

- 11月8日(金) 中央公民館 学習室A
定例教育委員会 午後3時～
総合教育会議 午後4時～